

名取市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

目的	位置付け
本プログラムは、名取市耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。	本プログラムは、名取市耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	令和7年度の補助戸数 耐震診断補助戸数 20戸 耐震改修工事補助戸数 10戸	補助実績 (戸)	年度	H17～H29	H30	R1	R1	R3	R4	R5	R6	計
			診断	420	6	9	7	10	16	10	9	487
			改修	92	5	5	2	3	3	4	6	120

令和7年度の取組み内容	令和6年度の取組み実績
1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・古い住宅が多い地区において戸別訪問の実施を予定する。 (予定件数：300戸以上)	1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・手倉田字諏訪、愛島笠島で349戸に戸別訪問を実施。 →診断9件中3件、改修6件中1件が戸別訪問を理由とした申し込み
2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 ・耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。	2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を49件送付。 ・前年度に住宅の耐震診断を受けた方へフォローアップを実施。
3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・改修事業者リストを公表する。	3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・改修事業者リストを窓口に備え付けて閲覧に供した。
4 一般への周知普及 ・市HPや広報誌による事業の周知。 ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 ・リーフレット等の配布により制度概要等の周知を実施。	4 一般への周知普及 ・広報に3回掲載。 ・市役所2階都市計画課前にて、住宅の耐震化に関する資料等を展示。 ・住宅の相談のために窓口で訪れた方にリーフレットを配布 ・出前講座の実施

前年度の課題	解決策
6年度は改修件数が増加したが目標件数には達しておらず、H30以降の各年度実績で見ると、さほど変わっていない。また、診断もR4以外は実績件数に差がない。東日本大震災に耐えたという安心感を持つ方が多く、耐震化の必要性について再度啓発する必要がある。	旧耐震基準と思われる木造住宅への戸別訪問、診断実施者への文書送付は引き続き実施。 補助制度や耐震化の必要性の周知については、HPのリニューアルや新着情報掲載、ナトボた活用等見直しを行い、より一層の周知を図る。